

科目名	ゼミナール1(演習)	科目ナンバー	CC-SE2151			
担当者 (実務経験名)	教授 尾花 雄路(保育園長)					
履修期	2年 前期	卒業単位	必修 1単位			
免許・資格						
授業概要	ゼミナール1:共通の目的:保育基礎1および2での活動をもとに、さらに保育者としての専門性を高め、幅広い人間形成を目指します。また、担当教員の専門性に触れ、新たな知識を収集し、専門的な思考や探求心を身につけます。 尾花ゼミの目的:主体的活動について、現代的課題を把握し、追究したいテーマを決め、深めていきます。様々な活動を通し、実践力を身につけます。					
到達目標	知識・理解	必要な情報収集を自発的に行い、収集した情報(知識)を理解しまとめることができる。				
	思考・判断	収集した情報(知識)に基づき、自分の考えをまとめることができる。				
	興味・意欲・態度	新しい情報に対し、興味を持って追究できる。仲間とともに協力して行動できる。				
	技能・表現	調べた内容を、わかりやすい表現でまとめ、発表する力(伝える力)を身につける。				
授業計画	授業内容		事前事後学習内容	時間 (時間/週)		
	1	オリエンテーション	シラバスを読んでおく	1		
	2	1年間の計画	自己紹介の内容を考えてくる	1		
	3	子どもをとりまく社会の課題について(調べる)	子どもの健康における課題についてまとめておく	1		
	4	子どもをとりまく社会の課題について(発表、意見交換)	発表する内容を整理する。仲間の発表について理解する。	1		
	5	保育現場で活用できる遊び考察(構想)	ねらいやテーマ設定について考えておく	1		
	6	保育現場で活用できる遊び考察(創作)	幼児期にふさわしい動きの発見	1		
	7	保育現場で活用できる遊び考察(創作)	幼児期にふさわしい動きの発見	1		
	8	保育現場で活用できる遊び考察(創作、完成)	完成に向け、仲間とともに仕上げていく	1		
	9	遊びの企画	活動計画を立てる	1		
	10	遊びの準備①	必要な準備をする	1		
	11	遊びの準備②	必要な準備をする	1		
	12	遊びの実践(発表)	学びや気づき、反省等をまとめる	1		
	13	実践(発表)の振り返りと意見交換	実践の振り返りについて発表できるよう準備をする	1		
	14	遊びの評価・反省と今後のための改良	改良点の考察をおこなう	1		
15	後期に向けて 研究テーマの検討	前期の学びを振り返り、研究テーマについて検討する	1			
成績評価方法		知識・理解	思考・判断	興味・意欲・態度	技能・表現	評価割合
	筆記試験					
	レポート	○	○	○		10%
	課題	○	○	○	○	30%
	実技			○		30%
	受講状況・態度			○		10%
その他(発表)			○	○	20%	
フィードバックの方法	レポートや課題にはコメントを付けて、返却します。質問等については、全体に向けて共有・回答し、必要に応じて個別に説明を行います。					
教科書	なし。					
参考書	適宜紹介します。					
アクティブ・ラーニング	現代の子どもを取り巻く環境を知り、ゼミ内で検討し様々な主体的な遊びを提案します。					
ICT活用	インターネット活用で、主体的な活動例を検索し、まとめに使う。					
メッセージ・備考	子どもたちが「楽しい」「もっとやりたい」と感じるような遊びについて共に考えましょう。					
関連科目	保育基礎1、保育基礎2、ゼミナール2					